

宮古盛岡横断道路 宮古箱石道路 (仮称)新箱石トンネル 貫通式

概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ延長約66kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路」は宮古市藤原から箱石間約33kmにおいて整備する区間です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

このたび、川井箱石工区で初めての貫通となる「(仮称)新箱石トンネル(延長1,493m)」の貫通式を、工事関係者や地元住民多数参加の下、執り行いました。

宮古盛岡横断道路 宮古箱石道路 (仮称)新箱石トンネル 貫通式 開催状況

開催日時:平成29年12月10日(日) 10:00 ~ 11:30

開催場所:国道106号箱石地区道路工事現場内(新箱石トンネル内)



▲出席者代表による貫通発破



▲トンネル通り初め代表者による万歳三唱



▲三陸国道事務所長からの挨拶



▲箱石鹿踊りの披露



▲株式会社安藤・間東北支店長からの謝辞



▲出席者全員による記念撮影